

仙台市ボランティアセンター広報誌 BORASEN ぼらせん

vol. 31

2026
Autumn

特集

得意や強みを活かす ボランティア活動



「食」の力を活かす
仙台白百合みんな食堂



「語学」の力を活かす
在仙台ベトナム人協会 (SenTVA)



「直す」の力を活かす
仙台おもちゃ病院エコ

Contents

特集

1-3

得意や強みを活かす ボランティア活動

- ・ 仙台白百合みんな食堂
- ・ 在仙台ベトナム人協会 (SenTVA)
- ・ 仙台おもちゃ病院エコ

- 4-5 のぞいてみよう、ボランティアの舞台裏！
労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 長町そら
- 6 企業の社会貢献
株式会社サンゲツ 東北支社
- 7 ボランティアセンターからのお知らせ
- 8 イベントインフォメーション

特集

得意や強みを活かした
3団体の取り組み

人とのつながりを大切に

笑顔の輪を広げていきたい

得意や強みを活かして ボランティア活動してみませんか？

ボランティアに興味はあるけれど、自分に何ができるかわからない。そんな方も多いのではないのでしょうか。実は、普段の暮らしや仕事、趣味などで培った経験や知識を活かせる活動がたくさんあります。今回は、得意や強みを活かして活躍できるボランティア活動を紹介します。



こんなことが得意! これならできそう!

そんな身近なことが、ボランティア活動のきっかけになるかもしれません。まずは興味のある活動に挑戦してみませんか？

No. 01 「食」の力を活かして 仙台白百合みんな食堂

食を通して 人と人をつなぐ。

仙台白百合女子大学健康栄養学科・佐々木ゼミでは、仙台白百合学園高等学校生徒と協力し、地域の誰もが気軽に集える「仙台白百合みんな食堂」を開催し、子どもから高齢者まで幅広い世代が心のこもった食事を囲みながら交流を深めています。同ゼミ4年の武田香桜さんは「『食』は生きる力です。栄養をとるだけでなく、誰かと一緒に食べることで心も元気になります。」と話します。

現在は泉区中央市民センター等を拠点に活動しており、「もっと多くの地域の方に活動を知っていただき、『食』を通して人と人とのつながりを広げていきたい。」と笑顔で語ってくれました。



仙台白百合みんな食堂の活動



調理の様子



抜群のチームワーク



地域とのふれあいを大切に



アイデアいっぱいのメニュー



日本語教室の様子



心と心をつなぐ言葉を大切に



会長のド バントウアンさん

日本語を教えるボランティア 募集中!!

外国語が話せなくても、日本語教師の資格がなくても大丈夫です。

詳しくは TEL 080-9600-8686 (ド バントウアンさん) まで。

No. 02 「語学」の力を活かして 在仙台ベトナム人協会 (SenTVA)

言葉の壁をなくし みんなを笑顔に。

「国境を越えて、言葉の壁をなくし、たくさんの笑顔をつくりたい。」そんな想いを胸に、在仙台ベトナム人協会では、ベトナム人だけでなく、日本語を学びたいすべての方(国籍不問)を対象に日本人ボランティアによる日本語教室を開催しています。

教室では日本語を学ぶだけでなく、自分の気持ちを相手に伝え、相手の想いを受け止める心の通ったコミュニケーションを大切にしています。また、ボランティアと参加者との間に家族や兄弟、友人のようなあたたかな絆が育まれていることも活動の大きな魅力です。

「無理せず、楽しく、どなたでも」をモットーに活動する日本語教室で、あなたも「語学」を活かしたボランティアに参加してみませんか。

No. 03 「直す」の力を活かして 仙台おもちゃ病院エコ

子どもたちの 笑顔をやりがいに。

代表の大泉幸一さんは「定年後、社会に役立つ活動がしたくて準備を始め、気づけばおもちゃを治して18年になります。子どもたちの笑顔や『ありがとう』のひとことには大きなやりがいを感じますね」と話します。たとえ古くても愛着心に満ちあふれたおもちゃと向き合い、子どもたちやご家族の思い出を丹精込めてよみがえらせています。おもちゃ修理の評判は仙台市内にとどまらず、県内各地や県外からも修理の相談が寄せられるほど。

メンバーそれぞれの「直す」という力を活かし、地域に笑顔を咲かせています。仙台おもちゃ病院エコの活動は、同団体のブログ(<https://ameblo.jp/datsen-omocha/>)をご参照ください。



メンバーで力を結集



気軽に相談



修理の様子



修理品は入念にチェック



思い出をよみがえらせてい

のぞいてみよう！ボランティアの舞台裏！

～ ボランティアの魅力＆募集情報をお届け ～

「ボランティアって、実際にはどんなことをするの?」「初めてでも大丈夫?」そんな疑問を持つ方も多いのではないのでしょうか。今回は、現在ボランティアを募集している団体の担当者と実際に活動しているボランティアさんにインタビュー。活動内容や魅力、活動のやりがいなど、ボランティアの“舞台裏”をご紹介します。

労働者
協同組合

ワーカーズコープ・センター事業団 長町そら

活動分野
障害児・者



福祉まつり「ウエルフェア」



福祉まつり「ウエルフェア」



ザリガニ釣り

活動者に聞きました！

子どもたちから元気をもらっています！

赤間さんが「長町そら」でボランティアを始めたのは、今から3年ほど前です。それまでも別な場所で活動をしていましたが、「子どもたちと関わりながら、何かお手伝いをしてみたい」という想いから参加しました。週に一度のボランティアでは、子どもたちの宿題を見たり、一緒に遊んだりしながら、ひとりひとりの気持ちに寄り添っています。「社会の役に立てることはもちろんですが、それ以上に子どもたちが本当にかわいらしくて、私の元気の源になっています」と赤間さんは笑顔で話します。「長町そら」は、スタッフ全員が子どもたちと大の仲良しです。「若い世代の皆さんにも、ぜひ気軽に参加してほしいですね」と、ボランティアの輪が広がることを願っています。



活動者
赤間 智恵子さん

ボランティアは
元気の源です!!

ボランティア募集情報

放課後デイサービス募集

労働者協同組合 ワーカーズ
コープ・センター事業団 長町そら

心身に障害のある小学生～高校生を対象にした放課後デイサービスです。日々の活動や遊びを見守るボランティアを募集します。

日時 月曜日～金曜日 13:00～17:00

場所 長町そら（仙台市太白区長町南3-13-19 パーシモン長町1F）

条件 どなたでも可

「長町そら」はこんな団体です！

子どもたちと笑顔あふれる毎日を！

「長町そら」は2010年4月に活動をスタートしました。ものづくりやダンス、音楽療法、スポーツ、買い物体験など、曜日ごとにさまざまな活動を行い、子どもたちが楽しく過ごせる居場所づくりを続けています。畑では、なすやたまねぎなどの野菜を育てており、収穫した野菜でカレー作りを楽しむ予定です。また、秋には3つの団体の合同運動会や、福祉まつり「ウエルフェア」に向けた練習にも励んでいます。所長の羽田ふさえさんは、「子どもたちをあたたく見守り、まずは受け止めてくださる方にぜひボランティアへ参加していただきたいです。学生の皆さんも大歓迎。一緒に子どもたちから元気をもらいましょう」と笑顔で呼びかけています。



▲秋は合同運動会で盛り上がってます!!

気になる活動を見つけてみませんか？

今回は「**障害児・者**」の分野の活動を紹介

ボランティア募集情報

① 外出活動等のボランティア募集

(社福) チャレンジドらいふフォレスターナ若林

障害のある利用者の方の散歩、外出活動等のボランティアを募集します。

日時 月～金曜日 9:00～16:00 ※土曜日の活動は応相談

場所 フォレスターナ若林（仙台市若林区卸町東2-5-16）

条件 どなたでも参加可

② 外出等の補助のボランティア募集

(社福) つどいの家 仙台つどいの家

知的障害者の創作活動及び外出等の補助のボランティアを募集します。

日時 月曜日～金曜日 9:30～15:30

場所 仙台つどいの家（仙台市宮城野区幸町3-12-16）

条件 どなたでも参加可

③ 作業補助や余暇活動補助ボランティア募集

(社福) 仙台市手をつなぐ育成会 大野田はぎの苑

生活介護事業所の作業補助や余暇活動補助のボランティアを募集します。

日時 月～金曜日 10:00～15:30

場所 大野田はぎの苑（仙台市太白区大野田5-23-3）

条件 どなたでも参加可

④ 高校生の各種活動支援ボランティア募集

Plus+days 仙台富沢校

発達に障害のある未就学児から高校生の遊び・宿題見守り、調理や制作活動のボランティアを募集します。

日時 ①月～金曜日 14:30～17:30 ②土曜日 10:00～16:00

場所 Plus+days仙台富沢校（仙台市太白区富沢西2丁目17-21）

条件 発達障害にご理解があり、見守りできる方
※動きやすい服装（スカート、ミニ丈のボトムは不可）、上履き（スリッパ可）持参
※屋外見守りは、体力を要するため、不安な方は一度ご相談ください

⑤ 車椅子ソフトボールの練習補助ボランティア募集

宮城ファイティング・スピリッツ

車椅子ソフトボールの練習補助のボランティアを募集します。

日時 土・日・祝日のいずれかの午前・午後 ※月2～3回程度活動

場所 下記いずれかにて実施、お問合せ時にご確認ください
・仙石コミュニティ広場（仙台市宮城野区仙石4）
・宮城県障害者総合体育センター（仙台市宮城野区幸町4-6-1）

条件 どなたでも参加可

ボランティア活動に役立つ 助成金情報

助成金情報を掲載している外部サイトをご案内します。最新の募集情報や応募条件などは、下記サイトをご確認ください。

みやぎNPO情報ネット「助成金情報」
<https://www.miyagi-npo.gr.jp/articles/category/main/parent/390>

※助成金の募集内容や応募方法に関するお問い合わせは、各助成団体へお願いいたします。



最新の「ボランティア募集情報」を見つけて参加してみよう!!

他にも様々なボランティア活動を紹介しています。最新の募集情報は、「地域の資源とニーズを繋ぐマッチングポータルサイト」や各区中央市民センターなどに設置しているボランティア募集情報誌「ここボラ」からご覧いただけます。

募集情報を見て「興味がある」「活動したい」と思った方は、仙台市ボランティアセンターもしくは各区支部事務所宛て（連絡先はP8を参照）にご連絡をお願いします。また、活動先選びや活動中に気になること、不安なことがあれば、お気軽にご相談ください。

マッチングポータルサイトを活用して手軽に検索できます

現在募集中のボランティア情報を手軽に閲覧することができます!!

<https://www.ssvc.ne.jp/matching/search/take.php>

こちらの
二次元コードより
アクセス



子どもたちにやすらぎと希望に満ちた空間を



▲ごみ拾いボランティア交流会にも参加



▲廃棄される見本帳を活用した「ビリビリンピック」



リフォーム前
リフォーム後
▲施設のリフォーム

株式会社サンゲツ東北支社では「すべての人と共に、やすらぎと希望に満ちた空間を創造する。」という企業理念のもと、東北各地の児童養護施設を中心に、壁紙の貼り替えやカーテンの交換、カーペットタイルの施工などを無償で行っています。この取り組みは、東日本大震災後、名取市の仮設住宅集会所にカーペットタイルを施工した被災地支援がきっかけで始まりました。

「インテリアやデザインの力で空間が生まれ変わり、そこにいる皆さんが笑顔になる瞬間には大きなやりがいを感じます。社会的な価値と仕事への誇りを同時に実感できるのは大きな魅力です」と話すのは、支社統括室の小野寺智子さんです。「支援が一時的なものにならないよう、企画段階から丁寧な対話を重ね、現場のニーズに寄り添った活動を心がけています。『わぁ、前と全然違う』『お部屋が明るくなった』と喜び子どもたちの声は嬉しいですね」と話されました。

また、本来は廃棄される見本帳のサンプルチップをリサイクル資源として活用し、子どもたちが自由な発想で作品づくりを楽しむワークショップ「ビリビリンピック&

エコフォトフレームづくり」を開催しています。世界にひとつだけのフォトフレームづくりを通して、楽しみながらリサイクルの大切さを学べる取り組みは地域の子どもたちに人気があります。

今、認定NPO法人「宮城こどもホスピスプロジェクト」が進める「宮城こどもホスピス」の開設に向けても、支社をあげて協力しており、仮施設の「川平のおうち」には遮熱・遮光カーテンを寄贈しました。こうした取り組みは、社会への貢献活動だけでなく、社内の結束力やチームワークの向上にもつながっています。

宮城こどもホスピスプロジェクトについて



公式HP

宮城こどもホスピスプロジェクトの公式ホームページ及びInstagramは、こちらをご覧ください。



@MIYAGI_KIDOMO_HOSPICE_PROJECT



仙台市ボランティアセンターからのお知らせ

2026企業の社会貢献セミナー

企業価値向上につながる地域連携のヒントやこども食堂等の「こどもの居場所づくり」実践事例・活動者の想いを直接伺う貴重な機会とします。また、参加企業同士の交流や情報交換を通じて、社会貢献活動への理解を深め、取り組みの参考としていただくことを目的に開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

参加者
募集中
先着60名

日時

令和8年10月28日(水)
13:45～16:00

場所

エル・パーク仙台6F ギャラリーホール
仙台市青葉区一番町4-11-1 141ビル
(仙台三越定禅寺通り館)

テーマ

企業価値向上につながる地域連携とは
— 地域とのつながりが、人材・信頼・企業価値を育てる —

対象

仙台市内の企業や事業所の
社会貢献・CSR活動の担当者 等



講師

宮城大学 事業構想学群 教授 佐々木 秀之 氏

事例発表団体

こども食堂、学習支援、不登校児支援、学生サークルなど、こどもの居場所づくりに取り組む団体4団体(予定)

お申込は
こちらから

こちらの二次元コードより
「申込フォーム」にアクセス
申込締切 10月19日(月)



第10回 ごみ拾いボランティア交流会

3名1チームで時間内に回収したごみの量を、チームで競うごみ拾い活動です。ボランティア活動に取り組むきっかけづくりと企業や団体同士の交流の場として、是非ご参加ください。

日時

令和8年10月24日(土)
8:30～10:00(雨天中止)

集合場所

榴岡公園 噴水前(仙台市宮城野区五輪一丁目)

条件・対象

3名1チームでのお申込み
(仙台市内の企業や団体に
お勤めの方とそご家族の皆さま)

これまでの開催の様子は
仙台市社協公式YouTubeチャンネルで
ご覧いただけます!



公式YouTubeチャンネル

YouTube
チャンネルは
こちらから



参加申込

お申込みは
こちらから
申込締切 10月13日(火)



イベントインフォメーション

2026 仙台市ボランティアフォーラム

「3.11の足跡を辿り、紡いだ絆を、確かな未来へつなぐ」3.11東日本大震災から15年を迎える今、改めて大規模災害と私たちの歩みを振り返り、災害ボランティア活動や復興への支援に対する感謝と、地域コミュニティの再生に取り組んできた方の懸命な努力を「忘れない・風化させない」ため、災害時の被災者支援や実体験を基にした平時からの備えをテーマとしたボランティアフォーラムを開催します。

日時 令和8年11月27日(金)

●基調講演・パネルディスカッション

会場 エル・パーク仙台 スタジオホール
13:00～15:30

●ボランティア活動展示コーナー

会場 エル・パーク仙台 ギャラリーホール
12:00～15:45

対象 町内会、民生委員児童委員、企業、学生、ボランティアに興味関心のある方

申込・問合 仙台市ボランティアセンター TEL022-262-7294

詳細情報

ボランティアフォーラムの詳細情報はこちらから▶



障害理解サポーター養成研修市民向け講座

障害のある方を講師にお迎えし、ご自身の実体験をもとに、必要な配慮についてお話しいただきます。実際の経験に触れながら、理解を深める貴重な機会です。ご参加お待ちしております。

参加者募集中
先着30名

日時 令和8年11月28日(土) 10:00～11:30

場所 EARTH BLUE仙台勾当台8階会議室1
(仙台市青葉区上杉1-6-10)

対象 仙台市内在住の方か仙台市内に通勤・通学している方

参加申込

お申込みはこちらから▶
申込締切 11月27日(金)



▲第1回開催の様子(7/28開催)

青葉区ボランティアセンター

仙台市青葉区二日町4-3 仙台市役所二日町分庁舎1階
TEL 022-265-5260

若林区ボランティアセンター

仙台市若林区保春院前丁3-1 若林区中央市民センター別棟1階
TEL 022-282-7971

宮城支部事務所

仙台市青葉区下愛子字観音堂27-1 仙台市宮城社会福祉センター内
TEL 022-392-7868

太白区ボランティアセンター

仙台市太白区長町南3-1-30 南部アーチル1階
TEL 022-248-8188

宮城野区ボランティアセンター

仙台市宮城野区原町3-5-20 メゾン坂下1階
TEL 022-256-3650

泉区ボランティアセンター

仙台市泉区七北田字道48-12 泉社会福祉センター内
TEL 022-372-1581

▼ 掲載記事に関するお問い合わせは仙台市ボランティアセンターまで ▼



社会福祉法人

仙台市社会福祉協議会

仙台市ボランティアセンター

〒980-0011

仙台市青葉区上杉1丁目6-10 EARTH BLUE 仙台勾当台6階
TEL 022-262-7294 FAX 022-216-0140

▼ ホームページはこちら

<https://www.shakyo-sendai.or.jp/>

仙台市ボランティアセンター

検索

